



(2022～2023年度 国際ロータリー・テーマ)



イマジン  
ロータリー



「水戸城大手門」

## 職場訪問（東海第二発電所）に参加して

畠山 佳樹（社会保険労務士）

11月22日の例会終了後、総勢19名にて、茨城交通様の大型バスで職場訪問に参加させていただきました。行き先は、「原子力発祥の地」で広く知られる日本原子力発電株式会社東海第二発電所です。

物々しく警備されたゲートを大型バスでゆっくりと入っていくと、多数の大型クレーンに囲まれた発電所が見えてきました。まずは原子力館での身分証チェック、事業説明等を受けたのち、2班に分かれてバスで見学に出発しました。

東海第二発電所といえば、東日本大震災の際、早めの防潮堤建設が功を奏して電源喪失の危機を回避したことは記憶に新しいかと思えます。現在はさらに、最新の知見に基づいた総工費2,400億円もの大規模な改修工事（2024年完成）が行われています。これは、福島第一原発事故を教訓にした安全性向上対策の一環です。

主な対策は以下の通りです。

### 【防潮堤の建設】

巨大な鋼管杭（直径2.5m、長さ60m！）600本も使い、標高20mの高さになるよう発電所の周囲1.7kmを囲む壮大なコンクリート壁と

なっています。さながら大ヒットアニメ「進撃の巨人」に出てくる“壁”のようでした！

### 【電源確保の多様化】

高圧電源装置車が高台に多数用意されています。

### 【原子炉冷却機能の多様化】

複数の水源（淡水貯水槽）を確保し、1週間はそれだけで冷却できる機能を備えています。また、緊急用の海水取水設備も整備されています。

### 【耐震性の確保】

全ての設備の耐震補強が実施されています。私たち、周辺住民にとって身近な原子力発電。東日本大震災の福島第一原発の影響もあって、参加者の皆さんも「東海発電所は大丈夫かな？」と少し気になっていた部分もあったようですが、帰りの車中では、多くの好意的感想が聞かれました。何重もの安全対策に皆様納得され、大きな安心感を得ることができたようです。

この貴重な視察を企画・運営して下さった、沼田邦郎職業奉仕委員長、日本原子力発電所(株)阿部歩会員のご尽力に心より感謝いたします。

No. 20 2022・12・13

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

### ■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

■会長 川名 信博 ■幹事 長野 久嗣



今回卓話のお話を頂きましたが、ごく平凡な人生をおくってきましたので何をお話すればよいか迷いましたが、自分の生い立ちと自分が携わってきた駅ビルの仕事についてお話をいたします。

私は1966年5月1日生まれの56歳、子供はおらず妻と二人暮らしです。育ちは東京都町田市の鶴川というところ です。

鶴川というとあまりなじみがないと思いますが、元々、自然はあるがそれ以外はほとんど何もないというところでしたが、当時は団地というものがたくさんできている時期であり、鶴川にも団地が約35万坪の敷地に約3000戸の規模で建設されました。大型の団地なので小学校や中学校は団地の付属学校のようなもので友人の家に行ってもほぼ同じ間取りで、父親もサラリーマン家庭が多く収入も似たり寄ったりとても平等な雰囲気の中で楽しく育ちました。

高校は都心部に通うことになり特に通学時間が2時間近くかかり、友人も父親は弁護士・作家と多彩な家庭環境となり遊びは麻雀と全く違う中で、これはこれで楽しみながらも、ガラッと変わった学生生活だったと思います。

高校は男子校でした。大学も理系の学校に進学してほぼ男子校、卒業後はJR東日本に就職し、これも当時は国鉄から民営化されてすぐの頃で男性比率が高い会社で我ながら変わった選択を繰り返してきたと思います。

JR東日本に就職したのは平成2年のバブル期で理系の学生も金融機関や不動産関係へ行く者が多く、そのころ国鉄の民営分割が行われ事業を上げていこうとしていたので、鉄道事業というよりも駅周辺の開発に携わりたいと思いこの会社を選びました。

今の肩書は水戸ステーション開発ですが出向という立場です。新規開発等の計画はJR本社が進めますが実際の運営はグループ会社で行います。私は入社して33年になりますが半分以上

は出向で駅ビルの仕事をしています。駅ビルといってもなじみがないと思いますので簡単にご説明すると、一般に言うところのショッピングセンターで建物の中の区画を賃貸借契約でお貸しするのが仕事ですが、普通の貸しビルと異なるところは家賃が売上高と連動する契約が多いということです。そのためお客さまにきて頂くための工夫として販売促進活動や出店しているお店のスタッフの皆さまへの研修やサポートをする仕事等もあります。また地域のニーズにあったお店を誘致する仕事もあり、出店にあたっての工事の仕事もあります。本当に様々な人間が関わっています。

もう一つ「駅ビル」が他のショッピングセンターと異なるのは「駅」にあるということです。もちろん駅は一定のメリットもありますが立地に大きく左右されます。JR東日本グループでは現在約百数十か所の駅ビルがありますが、都心部の大型ビルから生活に密着した食料品の施設まであり様々な形態があります。その中で変わらないことは、通勤・通学で駅をご利用される方も含めて駅周辺で生活をされている皆さまとの関係がとても強いということです。

わたしはこれまで池袋、目黒、湘南、立川、水戸等の駅ビルで働いてきましたが感じることはそれぞれの地域毎に本当に特徴があるということです。そしてその特徴に合わせた施策を行っていく必要があるということです。その中で常に思うことは地域の様々な方と一緒に地域を盛り上げていければ良いということです。

私は水戸に赴任するのは2回目です。前は東日本大震災の約1年後から4年間でしたが今回は今年で3年が経ちました。前回同様皆さまに暖かく迎えて頂き改めてお礼を申し上げますし水戸に愛着も待っています。コロナ禍で難しい時期の中でも地域の企業様と取引をさせて頂き、企業・学校関係等の皆さまとも様々なイベントを開かせて頂きました。今後も微力ながら地域の更なる活性化に尽くしていきたいと考えております。

今回はこのような形で自分を振り返る機会を与えて頂いたことにお礼を申し上げます。

◇ 年次総会

①12月6日例会において次年度役員・理事候補者名を公表致しました。水戸RC細則第3条第1節に基づき、本日の年次総会にて会員の皆様にお諮り申し上げます。

2023~2024年度

水戸ロータリークラブ役員・理事（案）

役員 会長 清水 洋一  
（前年度年次総会にて承認）

会長エレクト 櫻場 誠二

副会長 成田 浩明

幹事 土子 仁志

会計 増山 英和

直前会長 川名 信博

（定款により役員に定められている。）

理事 職業奉仕委員長 荒川 繁美

社会奉仕委員長 秋葉 良孝

青少年奉仕委員長 富田 敬子

国際奉仕委員長 大関竜太郎

ロータリー財団委員長 荻原 武

米山奨学委員長 篠崎 和則

サポート委員長 高尾 哲也

プログラム委員長 川崎 隆一

親睦活動委員長 工藤 勝則

ニコニコBOX委員長 山口 晃平

全会員異議なく、拍手をもらって、ご承認いただきました。

②会計の増山会員より、今年度の収入と支出を含む中間報告がなされました。

◇ 会長の時間

川名会長

今朝の天気予報で水戸が例年より6日早い初雪との水戸地方気象台の発表でした。私の住んでいる国田地区は水戸市内が雨でも雪が降る場所ですが、降っていませんでした。

先週車のスタッドレスタイヤに交換しました。まだ準備されていない会員の方、早めの準備をお勧め致します。

本日の年次総会にて、2023-2024年度の理事役員承認を頂きありがとうございました。また今年度の会計中間報告もさせて頂きました。

概ね順調な進捗に感謝致します。

私の年度もあと半年、折り返し地点ももうすぐです。次年度役員を承認頂き、少し肩の荷がおりました。

先週理事会にて承認頂いた、水戸RCがスポンサークラブで奨学金支給が決定し、オーストラリアに留学予定のグローバル補助金の奨学生佐藤ひかるさんと、たまたま日本に旅行に来週から来られる、受け入れクラブのグレンフェリーロータリークラブ会長のテレサリユー会長と子女が次週の例会に参加されます。富田会員に同時通訳をお願いしました。

最近急に寒くなり、コロナやインフルエンザも流行りだしました。私も気をつけたいと思います。来週も宜しくお願い致します。

◇ 出席報告

谷川委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
122名	77名	45名	65.25%

前週訂正出席率 75.42%

◇ 会員メイクアップ

11/2 水戸RAC 横須賀 靖、富田 敬子

11/16 水戸RAC 横須賀 靖、高橋 靖子

12/3 地区国際奉仕セミナー 成田 浩明

12/7 水戸RAC 川名 信博、横須賀 靖、富田 敬子、高橋 靖子、山西 裕

12/9 水戸南RC 横須賀満夫

12/10 諮問委員会 井上 壽博、大久保博之、高原 裕、増山 英和

12/11 北海道2500REC 磯崎 寛也

◇ にこにこBOX

高尾委員長

本多会員……本日イニシエーションスピーチ宜しくお願い致します。

内田会員……皆様お体に気を付けてお過ごし下さい。

香嶋会員……ちょっとだけ良い事がありました。

小泉会員……お世話になり、ありがとうございました

ました。  
 山口(政)会員……来年初めて箱根駅伝を見に行きます。(母校応援)  
 谷川会員……雪の便りも届く季節となりました。皆様お体ご自愛下さい。  
 大関会員……年末お体に気を付けて下さい。  
 中庭会員……子ども支援への協賛品にたくさんのご協力、誠にありがとうございました。  
 山本会員……水戸の冬は寒いですね。皆様体調にはお気を付け下さい。  
 中村(大)会員……寒い日が続きますが、皆様お身体に気を付けて年末乗り切りましょう！  
 田中(邦)会員……誕生日プレゼントありがとうございます。  
 益子会員……誕生日のお祝いをありがとうございます。

本日の合計	12件	75,000円
-------	-----	---------

#### ◇ 財団BOX

香嶋 貴会員……財団の友献金  
 (第4回) \$100 13,800円 (累計 \$2,400)  
 山口 晃平会員……財団の友献金  
 (第2回) \$100 13,800円 (累計 \$2,200)  
 齊藤 佳昭会員……財団の友献金  
 (第9回) \$100 13,800円 (累計 \$1,900)  
 高貴 修会員……財団の友献金  
 (第7回) \$100 13,800円 (累計 \$1,700)  
 神尾圭太郎会員……財団の友献金  
 (第10回) \$100 13,800円 (累計 \$1,000)  
 大関竜太郎会員……財団の友献金  
 (第7回) \$100 13,800円 (累計 \$700)  
 海野 勝人会員……財団の友献金  
 (第6回) \$100 13,800円 (累計 \$600)  
 小原 隆会員……財団の友献金  
 (第4回) \$100 13,800円 (累計 \$400)

この計	8件	110,400円
-----	----	----------

#### ◇ 米山BOX

高原 裕会員……米山功労者献金  
 (第10・1回) 20,000円 (累計 410,000円)  
 長野 久嗣会員……米山功労者献金  
 (第3回) 10,000円 (累計 330,000円)  
 内田 浩司会員……米山功労者献金

(第2回) 10,000円 (累計 320,000円)  
 大関竜太郎会員……準米山功労者献金  
 (第10回) 10,000円 (累計 100,000円)  
 中村 大地会員……準米山功労者献金  
 (第1回) 10,000円 (累計 10,000円)

この計	5件	60,000円
-----	----	---------

#### ◇ 12月定例理事会報告

とき 12月6日(火) 11:30  
 ところ ホテルテラス ザ ガーデン水戸  
 議題 1) 新会員候補者審議について  
 2) 新会員所属委員会について  
 3) 2023~2024年度地区委員推薦について  
 4) 2023~2024年度役員・理事(案)について  
 5) 年次総会開催日について  
 6) グローバル補助金 奨学金推薦について  
 7) 第3分区 IMについて  
 8) 新年例会について  
 9) 創立70周年記念奨学生(1年生)について  
 10) ひとり親家庭支援について  
 11) 水戸市子ども支援事業について  
 12) 水城高等学校 IAC 支援について  
 13) 12月・1月例会プログラムについて  
 14) 会計報告



週報担当 土子 仁志 委員長

#### 例 会 予 告

12月27日(火)  
 — 定款第7条第1節により休会 —

2023年  
 1月3日(火)  
 — 三箇日に付き休会 —

1月10日(火)  
 卓話「海外留学を通じて学びたい事と私の夢」  
 第2820地区グローバル補助金奨学生  
 佐藤ひかる さん